

平成28年6月6日

国土交通省九州地方整備局

八代河川国道事務所

平成28年度球磨川水防連絡会及び 洪水予報連絡会の開催について

梅雨期を前に球磨川流域を洪水等から守るため、水防体制の強化を目的に、関係機関参加のもとに水防連絡会と洪水予報連絡会を開催します。

●会議出席機関

球磨川流域2市5町5村、国土交通省九州地方整備局、熊本地方気象台、陸上自衛隊、熊本県、熊本県警察本部、西日本電信電話(株)、九州旅客鉄道(株)、産交バス(株)、九州電力(株)、電源開発(株)、(一財)河川情報センター、九州防災エキスパート会

●開催日時・場所

平成28年6月9日(木) 10:00~11:00

熊本県球磨地域振興局 2階 大会議室

住所: 人吉市西間下町86-1 TEL0966-24-4112

●会議内容

- ①水防等に係る最近の話題
- ②球磨川の現状の水害リスクとソフト対策の取り組みについて
- ③平成28年度の気象概況等について
- ④新しい「川の防災情報」について
- ⑤土砂災害の発生状況について

※会議内容については、今後変更する場合がありますのでご了承ください。

※本連絡会の後、同会場にて「球磨川水系水防災意識社会再構築会議(仮称)」を開催します。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

調査課長 小林 侑

TEL (0965) 32-7551

【参考資料】

1、「球磨川水防連絡会」とは

●目的

水防体制の強化を図るため、水防に関する情報交換などを積極的に行うことにより、洪水時などにおける的確な水防活動を遂行することを目的として実施しています。

●会務

- ①水防活動に関する河川情報の交換
- ②水防活動に関する連絡系統の確立
- ③出水期前の合同河川巡視
- ④水防に関する知識の普及

2、「球磨川洪水予報連絡会」とは

●洪水予報河川とは

洪水予報指定河川においては、梅雨期や台風期などの大雨により洪水の恐れがあると認められる場合に、従来の気象台が発表している大雨洪水注意報や警報とは別に、国土交通省と気象庁が共同して流域の雨量、洪水予報基準地点の水位又は流量の現況及び予想などを示した洪水予報（洪水予報の種類としては洪水注意報、洪水警報）を発表し、これを関係都道府県に通知するとともに報道機関の協力を得て、地域住民に周知するもので、この洪水予報により、よりの確な水防活動などが可能となります。

洪水予報連絡会は、出水期を前に関係官公庁及び諸団体の間の協力・連絡及び情報交換を図ることを目的として実施します。

●洪水予報の活用

大雨が降り、大河川で洪水が発生する恐れがあるときに河川の水位などを予測し、水防団・関係行政機関・一般住民などへ情報を提供することにより、

- ①洪水の被害から地域を守る水防活動がより迅速かつ円滑に行えます。
- ②洪水時に水防活動の本部となる市町村などに情報が伝達されることにより、警戒、避難体制などの実施がより迅速かつ円滑に行えます。
- ③洪水時の河川の水位情報などが一般住民などに伝達されることにより、緊急時の自衛手段を行う際の目安となります。

●会務

- ①洪水予報の利用に関すること
- ②協力及び連絡に関すること
- ③広報・宣伝に関すること
- ④調査研究に関すること